伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七〇六四・七〇

社長 黒石清作 Director M. Sameshima

購讀料 一ヶ年 六十圓 半ヶ年 三十圓
廣告は御照會次第御返信

珈琲 爲替
サントス四級 十キロ 一八、一〇〇
リオ七級 十キロ 一五、六〇〇

爲替 倫敦宛 日 四、七一〇
紐育宛 金 五、五〇〇
獨逸宛 米 一九、八四〇
獨逸宛 英 七八、八九〇

獨善の蒙啓かずんば 米の平和工作望み薄

世界資源の均霑 考へろ

東朝 東日 社說

（東京十三日同盟日本）米國の和平斡旋に關する十三日の東朝、東日社說要旨

東朝 交戰國現在の情勢を以てしては双方を納得せしむる程の和平案の發見は至難と見るのが常識である 從つて今日強いて平和を克服せしめんとすれば、交戰國の何れかに米國の意思を押しつけるより他ないのであるが、かゝることが敢て爲し難きことも明瞭である、而してそれかといつてウエルズ次官の渡歐は必ずしも無意義でないであらう、恐らく同次官は歐洲行の後ル大統領にかのウィルソンの十四ケ條の魅きプランを資料として提供するのではないかと考へられる、勿論米國政府の中立諸國及び英佛獨伊の打診は目下のところ一種、瀰縫みに過ぎないのであるが、將來これが成功するためには關係諸國の是認を必要とすると共に、米國自身も又それ相當の犧牲的努力を必要とする、即ち米國が日支事變に對し、示しつつあるが如き獨善的態度を棄て、公平無私の地位に立ち、世界各國の利益と立場に對し、廣き見解と深き同情とを示すことである

東日 ウエルズ次官の使命は實情調査の名の下に、交戰國の意向を適確に打診するにあるのであらう。即在英佛も獨逸も、獨自の作戰觀勢を持してゐるが、一面常に和平の準備を怠らない節があり、ル大統領の和平的關心を陰かす何物かがある譯である、然しハル長官の言ふ如く歐洲の全體主義、自給自足主義のよつて來る根因を深く探究するものであらば、ル大統領の企圖がさう簡單に實現されるとは思へぬ

單なる平和高唱 「空中樓閣」に等し

米の平和策動尻目に 戰火愈よ バルカンに迫る

三百萬の植民地軍 滿を持して待機

（紐育十二日同盟日本）紐育に達したAPスタンブール電は諸般の狀勢よりバルカン近東への戰線擴大近しと左の如き觀測を行つてゐる

一、英佛近東駐屯軍は漸次增强されすでに總計百万以上を算するが、十二月には濠洲及びニュージランドの增援隊三万がスエズに到着した

一、ルーマニアは過般三月一日までに百六十万の尨大陸軍を建設すべき旨發表したが、ユーゴー、ブルガリア、ギリシヤ、ハンガリー四バルカン國家も相次いで豫備兵の召集を敢行した以上の二事實はバルカン、コーカサス方面に戰線擴大近しとの說を裏書きして餘りあり、更にユーゴースラビア方面よりの情報に依れば、イタリアは最近ユーゴースラビアと國境を接するウヂネ地方並に獨領と續くブレンネル峠の防備强化に全力をあげてゐると云はれる、尙ほこれに關聯してトルコ陸軍筋でも十二日一朝有事の場合にはトルコを含む聯合軍は英佛トルコ三國常備軍並にアラビア人、ユダヤ人、エヂプト人、シリヤ人、アフリカ人の各植民軍約三百万を即時動員するとの情報を洩らし大戰準備すでになるを思はせるものがある

行悩む 英伊通商協定

（パリ十三日發電日本）英、伊兩國政府の新通商協定は其後餘日に跨て英政府代表と伊太利當局と協議を行つて居るが、其主たる問題の英國產石炭を伊太利へ送り、伊太利產鹽基材料を英國へ送ることに付伊太利では直ちに軍需品を英國へ送ることが困難であつて六ケ月の猶予を要求して居るに反し英國では極めて急いで居るので、此協定は現在の處行悩みの狀況にある

獨ソ新通商條約成る

（モスクワ十二日同盟日本）ソ聯政府は十二日タス通信を通じ昨十一日モスクワに於て、懸案の獨蘇新通商條約協定の調印が行はれた旨、左の如く發表した

獨蘇兩國は效果的なる經濟交渉の結果、昨十一日モスクワに於いて新通商協定の調印を行つた本協定は昨年九月廿八日、モロトフ人民委員會議リッベントロップ獨外相との間に交換された書簡に示された獨蘇間貿易に關する經濟取決め締結に對する、兩國政府の意によつて調されたものである

內容は蘇聯農產物と獨逸工業品との交換を規定するもので、既に協定第一條に關する獨蘇貿易額は、大戰後の兩國最高貿易額を超過するように規定されて居り更に將來この額は一層增加されることゝなつた旨發表した

日英メリヤス協定 本年末まで延長

（倫敦四日同盟日本）英國政府は四日日英メリヤス協定が暫定的に一九四〇年末まで延期されることゝなつた旨發表されることゝならう

獨蘇商條約成る

（倫敦十三日同盟日本）英國軍部筋發表によれば本日オーストラリヤ及びニュージランド義勇軍が到着した、英皇帝は其の司令長官フレベル將軍へ指揮統率の權限を委任する親書を送つた

米國務次官の訪歐を前に ヒットラーとムッソリーニ 電話で打合せ

（伯林十二日同盟日本）ウェルズ米國務次官の渡歐は、各方面から注目されてゐるが、ヒットラー總統は十二日、電話を以つてムッソリーニ首相と聯絡を行ひ、ウェルズ次官の訪問と關聯して、現在兩國に將米獨乙の採るべき立場を闡明、イタリアの諒解を求めたと傳はれる

米國の威容世界に示す

先づ"燃ゆる大空" ロケーションに取掛る

陸軍航空宣傳委員會 映畫製作に着手

（東京十三日同盟日本）全支の空を制壓して統後國民に深い感銘を與へてゐる我陸軍の威容を世界に誇示し、國民航空思想の普及を計らうと陸軍省では盛に教育總監部、參謀本部、航空總監部、飛行將校團の中から渡支阿部勝雄氏指揮の下に支那各地で現地ロケーションを行ふことゝなつたが、陸軍を總動員し陸軍省情報部松村中佐を委員長とする陸軍航空宣傳映畫製作委員會を組織し一大航空國民映畫の製作を計畫昨秋から準備に着手してゐたが、この程北村小松原作の「燃ゆる大空」の脚色も八木保太郎氏によつて完成されたので、撮影班一行は愈々本月下旬渡支阿部勝雄氏指揮の下に支那各地で現地ロケーションを行ふことゝなつたが、陸軍でも各種最新鋭機を總動員し數百機入り亂れて演ずる壯烈な空中戰鬪を撮影せしめ、世界に誇る一大航空映畫たらしめようと意氣込んでゐる

來年の貯蓄目標 百二十億見當で進む

（東京十三日同盟日本）本年度は百億貯蓄の目標の下に、暫く慣習の範疇を見極めるべきだとしてゐる模樣である

上海 （上海十三日同盟日本）當替は對英四月六十四ノ十九對米七弗三十二ノ廿一と引けた軍票は七十九円四ノ一賣・七十九円半買

米上院外交委員會 空氣緩和 對日禁輸案反對に傾く

（華府十一日同盟日本）十一日のUP華府支局は、上院外交委員會最近の大勢は、對日禁輸案反對に傾いて居り、同案は結局審議保留の形式で事實上決定されることゝならうと報道してゐる、その要旨次の通り

十院委員會の大勢は最近頓に、對日禁輸案反對に傾いて居り、來る十四日開催される外交委員會では、この禁輸案は審議保留となる形勢が頗る有力となつた。即も現在のところ對日禁輸案を續ら外交委員廿三名の態度も色分けすると

一、コナリー民主黨議員を含む十二名の委員は禁輸案に反對

一、ピットマン委員長を含む七名は禁輸案賛成

一、バンデンバーグ共和黨議員を含む四名は態度保留となつてゐる、外交委員の大多數は米國としては今直ちに、決定的な行動に出ず日本が今後支那に於る米國の權益を尊重するか、否かを見極めるまで、現狀維持の方針を採るべきだとの意見を持つてゐる

巴里で共產黨大檢擧 多數の代議士も混る

（パリ十三日同盟日本）本日パリ警察は市中の共產黨本部を襲ひ、首腦者十八名を引致した內閣は現代議士も多數に居り、其他宣傳材料多數を押收して引揚げた

英とオランダ 新通商協定締結か

（倫敦十二日同盟日本）英國政府はオランダ政府に對し、新通商協定締結方を提議中であつたが、オランダの外國貿易獨占を企圖することを目的とする、英國オランダ戰時通商協定が、近く成立の運びになつたと

南米通ひの武豐丸 歐洲航路へ廻さる

郵船、戰時編成斷行

（東京十三日同盟日本）日本郵船では愈々來月より左の如く歐洲航路配船の戰時編成を斷行することゝなつた

一、白山 榛名、箱根、霧島、諏訪の所謂B級船及び伏見、米ガルフ線に就航中の武豐丸及び近海航路の鹿島丸の二隻を歐洲に配船する

一、B級船はリバプールに、他は一時休止中のロンドンに寄港せしめる、但客船は往復航ともボンベイに寄港すること

一、B級船とそれ以外の船は交互とする

備考 右配船は編成による第一船白山丸は來る三月十二日横濱出帆ロンドンに向ふ豫定

カナダ總督逝去

（オタワ十二日同盟日本）カナダ總督ロード・タエドスミール氏は、昨日午前七時三十分モントレアル市に於て歿去した、同氏は去る六日自宅で卒倒其後養生を續けたが其甲斐がなかつたのである

燦！世界戰史に輝く 「南京渡洋爆擊」繪畫完成

海軍魂の顯現 烈々奔る

（東京十三日同盟日本）事變勃發直後蘇聯空軍擊滅を期して我無敵海の帝鷲は昭和十二年八月十四日の携蘆戰敢然起つて南京渡洋爆擊を決行、世界戰史に輝く一頁を記したが、我が海軍省では、この歷史的壯擧を繪畫として永く保存するため、嘱して文展審査員石川寅治畫伯に依囑、製作中のところ、この程漸く五十號大の大畫が見事に完成した 石川畫伯はこの「渡洋爆擊」製作に當つて、戰線に從軍すること二回、更に飛行機の構造操作訓練等をつぶさに研究、筆を革めること數回、昨秋十月から下繪に着手して遂に今回完成したものである、圖柄は荒天下の黃海上を、怒濤荒れ狂ふ、水とすれ〳〵に四機編隊の荒鷲が、一路南京目指して飛行を續ける場面を畫いたもので、畫面に溢れる不撓不屈の海軍魂は、渡洋爆擊の壯烈な意氣を示してゐる

東亞操觚者懇談會

汪精衛氏へ激勵電發す

（東京十三日同盟日本）東亞操觚者懇談會第二日は、十三日午前十時より東京會館に懇談會總會を開き、汪精衛氏に對する次の激勵電報を可決、東亞新聞通信結社の件は次期會議まで決定することとし、滿洲建國十周年紀念に招請あり、たる場合は新京に於て會議を開くこと、中華民國に開催される場合は、南京で開催することを申合せて會議を終了

我荒鷲の猛爆に遇ひ 越鐵道運行できぬ

物資滯山の如し

（香港十三日同盟日本）河內からの支那紙報道によれば、日本空軍の連續的爆擊に襲はれてゐるテン越鐵道は、一月初旬以來爆破個處に於て列車を切り替え辛うじて乘客のみの輸送を續けてゐたが、一月卅一日の大空爆によつて、完全に運行不能に陷つた、被害の最も甚だ大な個處は、白寒、黃塘間で、同區間の鐵道は修理に尠くとも一ケ月を要すると謂はれる、又交通部長張公權は、去る卅日昆明から河內に向ひ辛くも難をのがれたと傳へられる、更にこの爆擊の結果、西貢とハイフォンには夥しい物貨が滯溜し、多數の旅客がハイフォンと河內に足止めされてゐる

◇ ◇ ◇

中華民國維新、中央政府樹立の大業に邁進せられつゝ

（東京十三日同盟日本）日本の誠意を表すると共に、その成立の一日も速かならんことを待望す

昭和十五年二月十三日

大日本東京市紀元二千六百年記念東亞操觚者懇談會參加者一同

電報

あばれ大名（時代）

久我荘多郎 脚本 鳥羽陽吉 畫

（三十二）

（御船歌）（一ノ一）

グレニントは、口籠つた。

「カウサイさんが……どうしましたか？」

「三郎が……三郎鳩が、ひとりで歸つて來たのです」

「鳩？ カウサイさんではないのですか？」

グレニントは、少年のいふところが取りとめなくてちよつと判斷に苦しんだ

だが、やがて一切が諒解出來た

高太郎の話すところでは、たつた今、三郎鳩が歸つて來たといふのである。浩齋が連れて出た手飼ひの鳩で、三郎といふ名のついてゐるあれだ

それなら、胃にグレニントが浩齋へ便りを托したものだ。

その鳩が歸つて來た。それだけでは、まだ充分に覺はわからないが、三郎鳩の足には浩齋からの何のもたらしもなかつたといふ

鳩について、くはしい智識を持たないグレニントは、これまで聞くと

「それで、どうしたといふのですか？」

と、涙の光つてゐる小年の頬を見た

高太郎は、憤つたやうに、

「鳩は賢い動物なのです。主人に命ぜられなければ、滅多に飼ひ主の傍を放れません。それなのに、三郎は、お師匠さまの御用を持たずに歸つて來ました。だから、心配なのです。お師匠さまの身に、何か間違ひがあつたに違ひありません。きッと、きッと三郎は、それを告げに歸つて來たのです」「あッ」

口を塞がれたやうに、グレニントは息をのんだ

さう聞けば、少年の顏色の變化もわかるのだ

「では——とにかく歸つて見ませう」

立ちすくんだ

その顏を見上げて高太郎、

「ね、グレニントさま。どうしませう。どうしませう？」

と、いつもの彼に似げなくオロ〳〵するのである

鐵枝も、目を上げて

「高太郎さんのお話が本當だつたら……いえ、この鳩の樣子を見てゐると、何か變つた事があつたに違ひありませんだつたら、あたし、どうしませう。あの大切な海圖も——」

左右から、組るやうに寄り添はれても、グレニントに、施す手段が見付からなかつた

默然として、不吉を胚胎つてゐるやうな鳩の動作を、ぢつと見詰めるばかりである

高太郎が、バタ〳〵と走つて鳩をつかんだ。まるで、人間にものをいふやうに

「三郎。お師匠さまは、どうなすつたんだ？ お前は知つてゐるだらう？ いつておくれよう、話しておくれ」

二人は、ヒヤリとした夜明け前の風を肌に受けて、宅屋數を出た

長屋へ歸つてみると、不安さうに目を光らしてゐる鐵枝の前に、見覺えのある銀色の鳩が、かなしげに咽喉を鳴らしてゐる

なるほど、高太郎がいつたやうに、鳩の足には、雁皮紙が結んでない。浩齋の便りなしに、歸つて來る雪のない鳩だといふのに……。

やつぱり、高太郎が小さい胸をふるはしてゐるのは眞實で、浩齋の身に、何か變事があつたのか？

見てゐると、その鳩は、一ツ所にぢッとするのでなしにハタ〳〵と羽ばたきして、部屋いつぱいを、あちこち飛び廻る。かなしげに咽喉を鳴らす。あゝ！ きッと、何かあるー グレニントは、凝然と

聖旨奉體決議案可決

十三日衆議院本會議

畏し ガソリンカー轉覆 罹災者へ 御内帑金下賜の御沙汰

【東京十三日ラヂオ】去一月廿九日午前六時四十分大阪驛發西成線櫻島行三輛連結のガソリンカーがラッシュアワーの職工乘客を乘せて同七時二十分頃安治川橋驛に入線する直前、最後部の一輛が脱線轉覆、同時に火を發し乘客二百名燒死、畏き辺りでも天皇陛下には

【東京十三日ラヂオ】畏き辺りでも天皇陛下には紀元二千六百年紀元節當日滿洲國、獨逸、米國、英國、佛蘭西、伊太利、スペイン、ローマ法皇國元首よりの祝電に對し御答禮電を發せられた

【東京十三日ラヂオ】明治大帝が明治二十三年の紀元節に金鵄勳章を御制定あらせられてより、本日丁度五十周年に相當するが此の恩典に浴する者十八万余人に及び今次支那事變では六万四千八百人の多きに上つてゐる

各國の紀元節祝電に 畏し御答禮電

【東京十三日ラヂオ】日蘭瑞國、獨逸、米國、英國、佛蘭西、伊太利、スペイン、ローマ法皇國、府十三日同盟日本】北米合衆國ハーズベルト大統領は天皇陛下へ二千六百年紀元節の奉祝電を送つた

金鵄勳章 制定五十周年

【東京十三日ラヂオ】明治大帝が明治二十三年の紀元節に金鵄勳章を御制定あらせられてより、本日丁度五十周年に相當するが此の恩典に浴する者十八万余人に及び今次支那事變では六万四千八百人の多きに上つてゐる

町田民政黨總裁 謹んで提案理由を說明

【東京十三日同盟日本】衆議院本會議、十三日衆議院本會議は午後二時二十五分開會日程を變更して第一に小山議長より去る十日衆議院で可決された紀元二千六百年祝賀上奏書を捧呈したる旨を報告、次いで聖旨奉體に關する決議案上程の緊急動議が提出され、提案者として町田忠治氏（民政）登壇

紀元二千六百年の佳節に當り、畏くも優渥なる詔書を賜はり鴻業丕績の道を臣民に明に一給ひ、寔に恐懼感激の至りであります、恭々しく惟ふに神武天皇國を肇め給ひて以來聖聖相承け、臣民も又匪躬の忠節を以て奉公の誠を勵み相承けて茲に二千六百年の佳節を迎へ、聖代に享けた國民は誠に歡躍感激に堪へぬ處である我が肇國の精神は、眞に宏遠で、皇謨の存するところ眞に悠久で、今回の支那事變も實にこの皇謨に基くもので、聖戰の意義亦茲に明かであります、幸に御稜威の下に出征將士の忠勇義烈と銃後國民の赤誠奉公とにより、赫々たる戰果を擧げ、日支提携東亞安定の目的漸くその緒につかんとして居りますが、前途なほ遼遠であります、加ふるに國際の關係は愈々複雑してその波及するところ豫測を許さざるものがあり、今日は史上嘗て見ざる國家非常の秋に際會してゐる、宜く國を擧げて和衷戮力國威を宣揚し、人類の幸福・世界の平和に貢献し、範を宇内に示し、以て鴻業を翼賛し奉らねばなりません、今畏くも大詔を拜し奉る即ち茲に衆議院は聖旨奉體に關する決議案を提出し、國民の總意を代表する戰時に處し、挙國一致奉公の誠意を披瀝して益々國体の精神を發揮し、時難を克服し皇謨を恢弘し、國家の進運を扶翼奉ることを誓ひ、茲に謹むで提案の理由を說明し、滿場一致の賛成を希望する次第であります

決議奉答文

神武天皇御即位第二千六百年紀元の佳節に當り畏くも優渥なる詔書を賜ふ　寔に感激の至りに堪へず　衆議院は聖旨を奉體し現下の重大世局に處し深く詢り、遠くを慮り、和衷戮力益々國體の精華を發揮して事艱を克服し愈々國威の昂揚に努め以つて叡慮に副ひ奉らん事を期す

右ゆ議す

決議案に對し私見を述べ、決議に賛成す

米内首相發言を求めて登壇、只今衆議院より所信を述べて置きます、紀元二千六百年の紀元の佳節に當り、畏くも詔書を渙發せられたことは誠に恐懼感激に堪へぬ、政府は内閣所論を發して、國民に對し、有難き聖旨の徹底に努めたのでありますが、この際挙國一致、既定の方針に則り、事變の解決に邁進すべき決意を新にし、更に強化するものがあります、私は渾身の努力を竭し以て聖旨に應へ奉らんとする決心であります

と所信を述べ、日程に入り

一、船員保險特別會計法案（政府提出）

一、船員保險事業の經營に伴ふ關係各會計間の分擔及び干渉に關する法律案（同上）

一、台灣農業公價法中改正法律案（同上）

一、台灣建設國債用品賣金會計法中改正法律案（同上）

一、朝鮮事業公債法案中改正法律案（同上）

右案を一括上提、木村大蔵政務次官より、提案理由を說明し、質疑に入る

渾身の努力を盡し 聖旨に應へ奉らん

米内首相、所信を披瀝

照淺間兩船舶事件の責任論

果然。攻撃の火蓋切る

衆院本會議 小山亮氏「時局同志會」痛論

（東京十三日同盟日本）十三日の衆議院本會議

小山（亮）（時局同志會）照國丸は英國潜水艦の命令した航路を航行中、機雷に觸れて撃沈した、撃沈地點の狀況、天候などより見て此の機雷は獨逸が敷設したものとは認められない、英國は自ら航路を指定した以上その責任は明瞭で無いか外相は英國に對し如何に責任を追究したか

外相　本件は昨年末獨英兩國に寳閲しその回答は本年始め到着したが、更らに交渉中である、御意見は充分參考とする

小山　淺間丸事件は事前に豫知出來なかつたのであるか

外相　淺間丸事件は交戰國臣民の乘つてゐる中立國船舶の拿捕に關する意見が現定如何で相違し、かねて折衝中であつて未だ話が纏つてゐなかつたので、英國が新たな事に出る事はないものと確信してゐた

小山　英國の拿捕遞減に對しては獨戰駐在の大使館附武官が抗議したのみで、日本の大使は何等正式抗議は申し込んでゐないではないか、サンフランシスコの佐藤總領事は淺間丸に對し獨逸人船員を内命し、又箱崎丸の被襲撃事件も外務出先官憲の指令に基くものであつた、これは外相の責任にはならぬか

外相　海軍武官の抗議は大使が承認した正式抗議であつた、サンフランシスコ總領事が淺間丸に對し英軍艦の武力要求があれば獨逸人船員を行ふも止むなしと認識した事は自分も承認し且是認してゐる、自分はこれに對して責任を感じてゐる只要は英國軍艦の武力的要求を拒絶し、その結果若し淺間丸が撃沈される事が起つたとすれば、如何であらうか、その場合をお考への上の務當局の取つた處置は適當だと御了承ありたい

小山　淺間丸船長問責當時なぜ船長は其れが外務省の命令に依るものであるか事を明言しなかつたか、最近日本商船が日本の近海に於て英國軍艦亦は國籍不明の軍艦に威嚇されてゐる事件は頻々として起つてゐる、外相はこれに對し如何なる處置を取つたか

外相　淺間丸の船長に對しては同情に堪えない、目下遞信省に於て取調べ中で此れに對し兎や角云ふ事は差控へるが船長に對する命令は外務省の命令の有無に拘らず適切で、此れを非難する方が愚い、日本商船に對する外國軍艦の行爲に對しては抗議すべきものは抗議する

小山　英國軍艦が昨年揚子江に於て密輸入の嫌疑ある商船に對する日本軍艦の臨檢を妨害したではないか よく調べて見る

吉田海相　小山　英國の軍艦が中立國支那の港に入つた時は二十四時間以内に出港するか亦は武裝解除をせねばならぬのが國際法の定むる處であるが、日本はなぜ現在支那に入港してゐる英國軍艦を二十四時間以内に出港せしめ亦武裝解除を要求しないか、亦英國は上海には駐兵權が無いのに兵を駐屯せしめて居るのに對し外相は如何なる要求をしたか

外相　これは戰に日本と交戰國とのみの關係でなく、第三國にも關係するので慎重なる考慮を要する

貿易省設置は見合せ

現機構下に振興策を置く

商相、政府の態度を闡明

【東京十三日同盟日本】貿易省設置問題について、現内閣は阿部前内閣時代の經緯に鑑み、これが設置を見合せ、貿易振興については別途に考慮する方針を執り、これを過般の閣議で決定したが、藤原商相は、十二日の衆議院予算總會に於ける小笠原三九郎氏の質問に對し、左の如き答辯を行ひ、政府の態度を明かにした

貿易省を興して我が國の貿易政策を確立するといふことは望ましいことであるが今日の狀況に於ては急い で實行すべきことが多いので、こういふ根本的な問題は暫く見合せ、現今の機構下で敏速且つ円滑に効果的な政策を執るにあると思ひ種々各省の間にその方針を以て協議してゐる次第である

軍歌、敵を走らす

漢水戰線八十勇士の奇蹟

軍歌が敵の大軍を走らせた　冬季攻勢に反撃戰に描かれた戰鬪奇蹟——立花部隊行丸貞義少尉（山口縣）は部下八十名を率ひて漢水戰線南羅漢寺附近の要地を確保し敵の大軍に連續の夜襲を敢行し敵の大軍に連續の夜襲を敢行し敵の大軍に連續の夜襲を敢行

悲壯!!! 武器なき戰 !!!

ドイツ艦艇に物資補給の決死行

絶體絶命

ワカマ號 伯國沖で遭難か

去る十一日夜陰に乘じてリオ港脫出、英佛艦艇の嚴重な封鎖網を突破して紐育にむけ航行中だつた、ドイツ商船ワカマ號は北伯沖に於て何らかの危機に遭遇せしものゝ如く十二日午後二時廿七分同船の發するS・O・Sがサントス無電局に入つた

沈爆

現場に急航せしめたが現場には既にワカマ號の船影はなく同樣ワカマ號のS・O・Sをキャッチして十一日來捜査に當つてゐたイスパニヤ及び伯國二隻の艦船した情報にも何らの手掛りはなく海底の藻屑と化したものだらふと取沙汰されてゐる。

伯國海軍は直ちに救助艦を

傍は同船は大西洋上に於て交戰國の貿易破壞に當つてゐる自國艦艇に物資補給の密命を帶び、某南島に於てそれを果すべく急航中だつたものらしく多分これを嗅ぎつけた英佛艦艇に追跡され遂にその犧に供されたものと見られてゐる。

穴熊大使の乘船近づく

滿洲國兒童の作品も托されて 一路急ぐ"親善の旅"

（寫眞はウスリーわしみみずく）

既報―美しい花や珍らしい動物を交換して、滿洲國とブラジル國との親善を計りたいといふ新京動物園長中俣光赤氏からの申出により、神戸日伯協會が大いに乘氣となつて斡旋の勞をとつた動植物親善使節の第一陣分（滿洲國側動物代表アムール穴熊（雌雄二頭）およびウスリーわしみみずく（一番）は大阪商船のぶらすべん丸に乘つてブラジルへの旅を急いでゐるが、同船はぶらじる丸と前後してリオ入港の豫定である問題動物代表が新京を出發する日は滿洲國の兒童達が盛大に見送り、圖畫作文などを澤山あなぐま君とみゝずく君にことづけ滿伯親善につとめる處あつたアムールあなぐま（學名メレス・アムレンシス・シュレンク）は黑龍江附近山林中に多く棲み、人家近くに出ぼつし深い穴を穿つて穴居生活を營々、夜行性で晝は穴に潜み夜間食を求めて彷徨する、毛皮は防寒用肉は食用に供せられる。ウスリーわしみゝずく（學名ブボ・ブボ・ウスリエンシス・ボルジヤコフ）はウスリー、アムール、スンガリ（河流域地方に棲み、書間は樹木の洞穴内に潜み夜間活動する食肉性の猛禽である

親子三人が轢死

あッ!! 一瞬"魔の電車"の下敷 混雜中のフェーラの戰慄

去る十二日午前九時頃、市内パパライゾ區のフェーラで買物を濟ませたらしい子供連れの細君と六十年配の老婆が連れ立つて電車道を横切らふとした刹那突然、左方よりラルゴ・ダ・セ行電車が疾走し來り「あッ!」と云ふ間もあらばこそその下敷となり三名折重なつて見るも無慘な即死を遂げた、現場には血涙や肉塊が亂れ散り正視するに忍びないものがあつたが、老婆と母との間に挾まれて惨死を遂げた幼き命はわけて人々の憐愍の情を誘つた

無慘

警察では現場にフェーラが掛つてゐることではあり當然徐行すべきに徐行しなかつた該電車の運轉手を引致、目下取調べを續行中であるが、多分過失致死罪として起訴は免かれまいとみられてゐる

轢き逃げ

去る九日リオ市メンデサ街に住む邦人ジョン、鈴木（四〇）は街路を横切る際横から疾走して來た自動車に撥ね飛ばされ重傷を負ふたが件の自動車は不埒にもその儘を逃走した

ピネーロス

青年會にては

去る四日第七回定期總會を開催し、今後の方針につき種々協議し役員選擧の結果左の諸氏當選し今年度の事業に新らしき力を以て邁進することゝなつた

名譽會長田中又夫、會長原源造、副會長吉記眞田善三郎、會計八木隆男、副會計白田忠一郎

ブラジル棉

日本で大持てデス

米棉の領域にどん〳〵侵入

農家よ、安心被下度候

【大阪十三日同盟】日本棉業聯合會調査による十四年度下半期中の買入棉消費高は七十三百三万九千貫で、前年同期に比し、百七十二万三千貫の增加を示してゐる。然して右の內米棉消費高が前年同期に比し、凡そ三十二%方の減少を示し、注目を惹いてゐるが、右はブラジル棉が米棉に比し價格關係から有利なことゝ紡織業者がブラジル棉の買附けに努力し、同國棉の輸入が增加したことに基因するものと見られる

下半期各國棉消費高左の如し（單位千貫）

印度棉二六三八九、增加前年同期に比較二〇八八、米棉一五七一七、減少七六三八、支那棉七一三九、增加四一、エヂプト棉四一三四增加七三四、アフリカ棉三八一九、增加二八四七、ブラジル棉一一九九一、增加一四四三、其他三八四八、增加二二五二合計七三〇三九、增加一七二三

國防上の見地から

新たに四州を設定

ゼツリオ大統領は、今回國防上の見地からリオ・プランコ、グワポレ、イグアツスー、アマバの四地帶を聯邦直轄州に設定する旨近く法令を以て公表することになつたこの結果伯國は從來の廿一州に新たに四州を加へることになつた譯である（寫眞はゼツリオ大統領）

電車脫線

邦人大怪我

これも邦人の奇禍――去る九日サンタリタ市ターナ街で電車脫線、多數乘客が振り落され車輕傷者を出したが、その中に笹野祐吉と呼ぶ邦人がゐた、最寄の病院に住む で加療中

アデンイ

飛行機を恐る人間 麻州上空の珍事

麻州コロンバスよりマデイラ河のボルト・ヴエロ市に至る定期航空路に就航するコンドル機が白五〇米の低空をもつて伯國中央の高原地帶を飛んでゐると何處よりともなく矢が飛んで來るので搭乘者が下界をみてゐると驚くことに多數のインディアンが飛行機目がけて矢の雨を注いでゐるではないか、驚いて高度を上げたが、その塲を過ぎたが文明開化のいまの世にも飛行機を恐しがる人間が住んでゐる譯である

アンの襲撃

その結果伯國は從來の廿一州に新たに四州を加へるものと思ひあやまつたものらしい

新盤入荷

ビクター レコード

代理店の羽瀨商店に二月新盤が多量に入荷した

西村氏出發

ゴヤスの重鎭西村幸吉氏は所用にて出發、目下グロリア街の本社々友大須賀德次郎氏宅に滯在中

國防上の見地から

新たに四州を設定

本因坊秀哉氏

圍碁名人 本因坊秀哉こと田村保壽氏はかねてより心臟衰弱の氣味あり熱海に於て轉地療養中の處客月廿六日逝去、先月末死亡を遂げた、享年六十七

豊吉氏入院

日伯情報社長

豊吉眞次郎氏は昨今の氣候不順にたゝられ持病の胃痛を再發し、去る十一日ドンベドロ二世病院へ入院療養中

鮫島氏入院

本社主幹の鮫島正次氏は前週風邪に罹りし處へ勉學に無理あり一寸ぬ高熱を發し日本病院へ入院療養の結果昨今殆ど平溫に復し容態頗る良好なり

皆さんの意見は?

知下さいーと云ふのであるがおッ兒の御意見は果していかゞ?（寫眞は聖市つ兒御自慢のマルチネリ・ビルとリオ灣風景）

この間某新聞が「山は小都市だ。人山はないやうだ」と綽じた後、リオ市（聯邦區）の御自慢を一席述べ立てた

これに、悉く憤慨に及んだ、聖市のフオリヤ紙、少ないが次の統計を御覽下さいと大威張り

	リオ	聖市
人口	一八〇一千人	一二一七千人
出產數	三二〇二五人	二九五四七人
死亡數	二七二三六人	二五九三二人
自然增	五七八九人	三六一四人

御覽の通り、リオは澤山人が生れてたく山死ぬ、聖市は正にその反對―その內口も表看板程淨余計な御セツカイを

リオのサンパウロ

『御自慢』（リオと聖市）

時報原稿用紙

十五字詰二十行、紙質上等、謄寫鐵筆使用、鹿瀨の書き好い原稿用紙です

百マイ 一ミル　五マイ共 切手代用可

重要商品市況

二月十三日

	買値	賣値
綿花四級六五	五六六	五六六
五級六五	五六六	五六六
○マンヂョカ粉蕊瓩		二八〇
○アルファファ キロ	三二〇	三三〇
○小麥粉一級	四〇〇	四〇〇
○砂糖 以下六〇キロ入		
極上	七二・五	七三・五
上等	七〇・五	七一・五
○アエジョン		
▲新ムラチンエヨ スペシヤル	四〇〇	四〇〇
ポン ノミナル		
レグラール ノミナル		
▲コーレス		
ブ・グラード	七〇・七五	
ロンエエ	七〇・八〇	
ジュンビーエエ	四〇〇	四〇〇
○ミロ		
アマレリンエエ	八三・八四	
アマレロ	七七・七八	
アマレロン	一七・五	一七・六
○アローズアグリア		
アマレロン		
エスペシアール ノミナル		
スペリオール	七五	七六
ポン	七一	七二
ブランコ		
エスペシヤール	六九・七〇	
スペリオール	五三	五三
ポン	六〇	六二
レグラール	四〇	四〇
▲カテア		
エスペシヤール	四四	四四
スペリオール	四一	四一
ポン	三九・五	四〇
▲メイオ	三〇	三二
▲キレーラ	二八	二八・五
○セボーラ リオグランヂ	四八	四〇
六〇キロ		
○ベニヤ 南大河	六〇キロ	一九六
○眼（オヂスコ相場）	三〇	五三二
○ゴールド	二九	五

古レコード

新舊レコード交換賣買入レ高價

R. DR. LUND. 29 S. PAULO 三浦愛蓄堂

急募

コッペイラ一名至急備ひ度し御希望の方は Av. Brasil 1802 電話 8,5505

募集

職人見習 各々數名求む アルメーダ グレゴベ街一〇一八番 チンツリヤ ソール・ナセッヤ 電話五・四七四一番

急募

通勤の子守さん又は女中さん至急入用 十・才以上 委細面談の上 ブラサ・ア・セ五〇番六階 商工業社の友社內 阿部

時計販賣及修繕

佐古田時計店 聖市コンデ・ド・ピニヤール街一五四（中矢商店隣）

食堂 昇月

聖市コンデ・ド・ピニヤール街一五四（中矢商店隣）

齒科院 大久保

聖市イルマンダンプレンアナ街一五〇番二階（中矢商店前の角）

RAYMUNDO DE PAULO E SILVA

CIRURGIÃO DENTISTA

募集

繰棉工場に働く事務員を求む

日曜、月曜日なれば聖市常盤ホテルにて直接面談す

ソロ繰アルバレス・マツシヤード郵函 拾八番

德田八十八

讓帽子店

伯國一の工業地サント・アンドレ市目抜の場に於て七ケ年の帽子洗濯店なり 買拔のまゝ格安に讓り度し 詳細面談 Praça da Estação, 14 Santo André, S. P. R.

日伯齒科醫院

Av. Rangel pestana, 12-8.o and. Salas 304, 305, 306, 307 Esquina do Largo da Sé

一般齒科 レントゲン科 ポアテル・プ齒科 口腔外科

齒科醫學士 院長 村上眞市郎

大阪齒科醫學士 林博之

Dr. S. A. Pereira

電話 [illegible] 自宅 電話 [illegible]

DR. ALARICO FRANCO CAIUBY

ADVOGADO E

TSUGUO KISHIMOTO

TRADUTOR PUBLICO

Escritorio: R. José Bonifacio, 233 3.o and. salas 310/312 - Tel. 2-1137 C. P. 1124 São Paulo

法律一般 顧問

岸本次男 日本アラサコ公證飜譯人

法律事務所

顧問 アラサコ・ブランコ・カユビー

事務所 聖市クロセ・ボニフアシオ街二三三番 三階三一〇―三一二號室

郵函一一二四 電話二一一三七

改良又改良

多年考案の農村用「輕便勞働靴」

從前の勞働靴に比し極く輕く價格半値にして耐久力變なし

履心地の良い勞働用「皮ゾーリ」

○各地內外人商店にあり

噴霧器用帶革（四$五〇〇）

各種に合ふ樣出來てあります、遠方よりの御注文は郵便切手を御送り下さい御送り致します（但し送料一、〇〇〇）

リンス市本通り 郵函二〇三

馬具、製靴 タマンコ製造 雜貨、化粧品 玩具

發賣元 商カマダ商店

製靴部

專賣特許番號 17212 — 33022

諸學校入學用

衣服類一式

制服類 各種一式

經濟的に御買上げ願へる大勉强

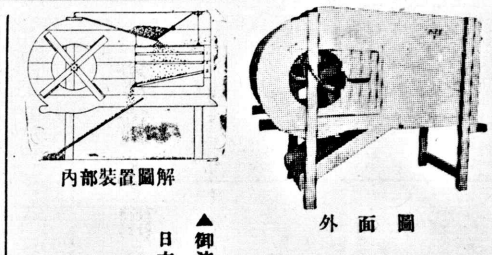
アオ・ブレツソ フイキリで

PREÇO FIXO

RUA DIREITA 250 - 254

手廻輕便な とうみ

一臺 四〇〇錢



外面圖

長 一、四〇センチ
巾 六五センチ
高 一、二〇センチ
重量 五五キロ
能率 一時間二十俵

解圖裝置內部

▲御注意 日本式庚箕は御注文に應じて製作す 一臺 二五〇錢

時報商事部

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. SAMESIMA

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . .60$000
" Semestre . .30$000
Numero do dia . . . .300 reis

Gerente S. KUROISHI
Redator-chefe M. YENDO

ANNO XXIII — S. PAULO, — TERÇA-FEIRA 14 DE FEVEREIRO DE 1940 — DIARIO No. 2105

A INGLATERRA ENVIA TROPAS PARA OS PORTOS DO ORIENTE PROXIMO

Chegaram hontem a um local não descriminado do Oriente Proximo contingentes de forças australianas e neo-zelandezas

LONDRES, 12 (Domei — Agencia japoneza) — O Ministerio da Guerra publicou hoje pela manham um communicado official annunciando: «Forças imperiaes ausralianas e forças expeoicionarias neo-zelandezas começaram a chegar ao Oriente Proximo e seguem para as regiões que lhes foram designadas.

O MAIOR CORPO DE EXERCITO QUE JA' ATRAVESSOU O OCEANO

LONDRES, 12 (Domei — Agencia japoneza) — «Um dos maiores exercitos que já atravessaram o oceano, chegou hoje, numa unica unidade, a um porto do Oriente Proximo. Esse exercito é composto de forças expedicionarias neo-zelandezas e pela segunda divisão imperial australiana. Uma mensagem do rei Jorge VI foi levada para bordo do primeiro transporte da Nova Zelandia, a chegar. (Do correspondente especial da agencia «Reuter», em alguma parte do Oriente Proximo).

MENSAGEM DO REI AO COMMANDANTE DAS FORÇAS DA NOVA ZELANDIA

LONDRES, 12 (Domei — Agencia japoneza) — O rei Jorge VI enviou a seguinte mensagem ao general C. B. Freyberg, commandante das forças que hoje chegaram a um porto do Oriente Proximo:

«Sei perfeitamente que a explendida tradição estabelecida pelas forças armadas da Nova Zelandia, será sustentada por vós, que deixastes vossos lares para lutar por uma causa que todo o Imperio Britannico transformou em sua propria. Envio-vos, pois, as minhas calorosas saudações e votos de felicidade para o futuro».

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza.

OFFENSIVA ECONOMICA

A Grã Bretanha vae fazendo, na medida do possivel, a guerra dos mares, por meio de patrulhas, de comboios, de campos de minas, de submarinos e de outros recursos proprios da technica da luta nos oceanos. Mas vae, tambem, realizando um trabalho francamente gigantesco e decisivo, no sector da economia, afim de tolher, á Allemanha, as fontes de fornecimentos de que ella precisa, e, portanto, com o proposito de enfraquecel-a e de lhe reduzir o teôr de efficiencia militar.

Por toda a Europa, o governo de Londres está lançando tentaculos que constituem a sua resposta á offensiva submarina desfechada pelos allemães.

A tarefa é lenta e silenciosa, mas progride a cada dia que passa, de maneira a compensar, por um lado, as perdas que Berlim impõe á Inglaterra, de outro lado, e que tambem crescem com o surgir de cada aurora.

Entre as realizações mais recentes da guerra economica, movida pela Grã Bretanha ao terceiro Reich, figuram empreendimentos de apreciavel transcendencia, de que os principaes são os seguintes:

Accordo, ha pouco tempo concluido, de maneira que as importações e exportações, anteriormente realizadas entre a Suecia e a Allemanha, passem a verificar-se entre a Suecia e a Inglaterra. A Suecia comprava carvão do Reich, e venda, a Berlim minerio de ferro e madeiras. A producção do carvão allemão ficou reduzida, no Sarre, pela guerra; as entregas, por Amsterdam, através do Rheno, estão peiados pelo bloqueio; assim, a Suecia pasta a importar carvão e tecidos da Inglaterra, e a vender, a Londres, madeiras, cellulose para explosivos e hematita de alta qualidade. Em virtude do referido accordo, a Suecia prometteu usar todas as importações de além-mar no consumo interno, com excepção daquillo que se destinar á Finlandia; não importar mais materias primas estrategicas (cobre, nickel, etc.) do que antes da declaração da guerra actual; não empregar mais do que determinada quantidade de materias primas estrangeiras em mercadorias destinadas á exportação; em compensação, a Inglaterra facilita ao passagem de navios suecos pelos portos controlados por franco-britannicos, e offerece comboio, que cada armador sueco acceitará ou não, á vonatde.

A Inglaterra conseguiu desviar as exportações de oleo de baleia e os carregamentos de arenques, que iam da Noruega para a Allemanha.

Quanto á Dinamarca, as importações de ferragens e de fornecimentos necessarios á industria leiteira desse paiz, procedentes da Grã Bretanha, deram em resultado esta combinação tacita: — a Allemanha permitte que a Dinamarca exporte, para a Inglaterra, sua carne de porco, para que a Inglaterra permitta que os fornecimentos de manetiga dinamarqueza, á Allemanha, se processem sem contratempos.

Em consequencia do bloqueio, a Hespanha foi privada de materias primas anteriormente fornecidas pelo Reich; assim, a Inglaterra compra, aó general Franco, cobre, minerio de ferro, mercurio e chumbo, proporcionando-lhes divisas estrangeiras para que a Hespanha adquira materias primas na America do Sul.

Até ha pouco tempo, a Jugoslavia fornecia á Allemanha grandes quantidades de cobre; o cobre era retirado de minas possuidas por financistas inglezes e francezes; agora, taes fornecimentos serão suspensos, ou consideravelmente reduzidos, porque a Inglaterra os adquirirá, obtendo preferencia por causa do compromisso que assumiu, no sentido de comprar toda a exportação de ameixas da Jugoslavia.

Da Turquia, por meio de manobra semelhante á realizada com a Jugoslavia, a Inglaterra comprará toda a producção de chromo, com o compromisso de adquirir, igualmente, toda a super-producção de figos, de uvas e de fumo desse paiz.

Estas são algumas das principaes realizações da Inglaterra, no campo economico, de conformidade com os ultimos relatorios publicados. Outras negociações estão em curso, para que se estendam novos tentaculos, contra os quaes a Allemanha, naturalmente, toma suas providencias, sem informar, porém, qual o seu caracter.

農業欄

アバカテ植え附け盛
蜜柑屋さん轉向作物
年中不休に魅力あり

季節果物

今出廻りの果物（在來種）アバカテの話を少々……

品種 アバカテも品種は澤山、殆ど無數と謂つた方が適當な程澤山ある著名なものだけでも二百はあらう、これを大別すると

イ、 アンチリア種 原産地がメキシコ南方のカリブ海の列島、聖州在來種は皆これに入り、果皮は大體鮮綠色で熟期は二、三月中旬やがある

ロ、 グアテマラ種 中米高山地方の産で蜜柑類と略同程度の寒さに對する抵抗力がある、皮膚く大きな感がある色は濃色のものが多い、産出期は寒い季節四—十一月に亘つて産出する、優良品が澤山ある

ニ、 メキシコ種 メキシコ高山地方の産 最も耐寒力強くラ、ンジヤ以上 フランス南部でさへ栽培されてゐる、小果、美味

ホ、 雜種 人工交配種で、上記の各種を配合したもの、等に分れ、品種を上手に案配して植えると、年中缺かさずアバカテが採能出來るわけ、

メキシコ種アバカテ

トマテに新害虫
中央線に大被害

いつぞ最近まで見たこともない、新害虫が發生し、郊外トマテ栽培農家を困らせてゐる一種のしやくとり蟲、大きくなれば三センチにも達し 形狀は棉のクルケーリと類同大、果の見境なく喰ひ散らす最も害する部分は弗箱トマテの青果を齧ふのだから大痛ごとだ、指なり何なり、一寸でも蟲に觸れると活潑にハネるところもクルケーリに類似してゐるが、只背に甲殼な條がない、相當抵抗力が強 農家はその征伐には可なり手を焼いてゐる、デリス劑燐草エキス等では効が少いといふトマテを持つ人々は御注意あれ生物學研究所に對策を考究中 右の害蟲發生範圍を研究所側では知りたがつてゐる、發生個所は同所へ通知方を願ひたいとの事 本社でも御通知あり次第取次ぐ考へです

農界近況

爭へぬ戰時風調
景氣は至極明朗

農經

多收品種への動き

稻作の指導方針は、毋年度の米穀需要情勢と增産計畫遂行といふ二つの點から品質よりも收量本位への轉換といふことが各方面より叫ばれてゐるが、品質主義といひ收量主義といひ根本的に對立するものではないので、埼玉縣では現在の所附割合早生五分、中生五割晚生四割五分の比率は農業水利事情から見て急激な變更を不可とし、たゞ現在の數種を耐病性强く收量の多いものに漸次移動せしむることに大體の方針を決定した、また石川縣では高冷地帶における適性品種について研究を續けて來たが 農林省羽試驗場で研究創成し秋田縣の奬勵品種となつてゐる陸羽一三二號を最適と認め、このほど秋田縣下に種籾二百石の大量注文を送り明年よりこれが普及をはかることとなつた

畜産界—黃金時代

島取縣產因伯牛は夢出價數の多い點で有名だが、本年度は全國から縣も洩れなく殺到、買入込み日野、西伯二郡下だけで取引頭數二千八百に上つた、價格も年は子牛一頭七十円見當のものが本年は百十円 生後五ケ月の子牝牛最高四百十円といふ空前の高値を呼び畜産黃金時代を描き出してゐる

說明 A は雌芯が朝成熟し、受粉、花粉が成熟するのは午後になる 品種 B はその逆、一、二、三、四の數字は開花季節を示す、一から初まり順次二、三、四と開いて開く 從つて品種を選ぶ際、先づ數字が一致した品種中、A・B を交ぜて植えなければ、受精しない、同一品種ばかり植えると一果も生產しない危險がある、右に述べた品種は澤山ある中から、十年余の栽培經驗から選び出された優品ばかり 接木苗なら三年目から確實に生產がある、植え附け間隔は十米位る、土地の良否により、多少これに加減をすることは勿論である、見上げるばかりの大木となる

品種の撰擇 家庭用品種を基礎にして選ぶと次種類得て便利、如何なる土質でも立派に出來るから、餘更好都合といふもの 植え込みは今から三月中が最も活着が良い

開花別	品種	花期	果產出期
A	メキシコ ゴトフイルド	一—二月	三—五月
B	同 ブエブラ	一	三—五月
B	グアテマラ アンハイム	四	八—九月
B	同 イーグル	四	八—十一月
B	同 イツアナ	四	九—十一月
A	同 カシュラン	四	八—十月
B	同 リンダ	四	四—八月
B	同 ニムリオ	四	四—五月
A	アンチリア パーカー	三	二—三月
B	同 ポロック	三	一—三月
B	同 トラップ	三	二—三月
A	同 ワルヂン	三	三—四月
A	同 コリンソン	四	七—八月
B	雜種 キンスロソン	二	七—八月
B	同 フエルテ	二	七—八月

燃ゆる星座

（映畫上演）

尾崎士郎 原作
新井豆郎 畫

（六十五）敗軍の將（二）

新婦の八穗子は新郎より六つ下の二十三才で義弟の連也と丁度同年である。看補上瀧士郎都獨六令嬢といふと恐ろしく古風な感じがするが、双瞳高で籠球の選手をしてゐたといふだけあつて牝鹿のように四肢がすんなり長く、如何にも洋裝の似合ひさうなかゝの近代娘である。容貌は十人並を出ないが近代娘特有のその精神の明るさが全身に溢れてゐるし誰とでも最初の一瞥で好感を持たせて了ふ

博史は結婚同時に木挽町のアパートを引拂つて大森馬込の右近坂上に新居を構へた

右近坂をだら〳〵下つて俗に馬込銀座と呼ばれる本町通りを横切ると道は今度は上り坂になり浦上邸の裏門へぶつかる。浦上邸に近いことを第一の條件にして選ばれたこの新居は、二階が一間で階下は玄關に茶の間、風呂場が付いてゐるのが格安といつた家賃二十円の貸家の一つである。浦上子爵は博史に結婚を勧め實際媒妁を探して呉れたものゝ、博史は結婚のために特に熱動といふことは許されなかつた。翌朝。

「おやア、行つて來るよ」

博史はいつもの時間が來ると袴をつけて家を出た

「成るべく早く歸つてね」

博史に絡はるやうにして何彼と身のまわりの世話をしてゐた八穗子は、門口まで送つて出てさういふ。「うん、さうした會話を始めて聞く感じ

する博史は——で何か八穗子を喜ばせるやうなことを言はねばならないだらうと考へるのだが、さう考へただけでもう顔が赤くなつて了ふ

「貴女 忘れもの」

「えッ！」博史が駈り返ると八穗子は狡猾くにやりと笑つて、唇を突き出した

坂の下で博史が駈返つて見ると八穗子はまだ門口に立つてゐて、博史の姿がカーブに かゝると大きく手を振つて自分も家の中へ這入つた

——昨日までは他人だつたものが纏に一夜を共に過ごしたといふだけであんなに親情に愛情を示せるものだらうかと博史は不思議に思つた。しかし、接吻を求めてにやり狡猾に笑つた八穗子の顔も、自分の姿が見えなくなるまで見送つて大きく手を振つた八穗子の姿も、變に後味が濃厚だつた。いつまでも餘韻を心の中に引いてゐる。何か物たりないやうな氣がして考へて見ると、それを忘れてゐる瞬間だつた

「猪狩君、昨夜は眠れなかつたと見えるのう ワハハハ」

いつもは子爵の口述よりも博史の筆の方が先になり勝ちなのが、今日は子爵が同じ事を二度繰返しても博史はまだ半分も筆記してゐなかつた。子爵はちよつと眉の間をしかめたが、昨日の今日であることに氣附くと無理もないといふ小顔に復つてさういつた

「申譯ありません」

博史は心の中を見透されたやうに冷汗を脇一下に感じる

「まア、ええ。しかしいつまでもこれおや困るぞ」

博史はただ〳〵恐縮した。それ八穗子のこゝを忘れて しまつたが、夕方家へ歸つて見ると湯はわいてゐるし、食事の支度はちやんと出來てゐて、まだアパートにゐた時分 歸つてから疲れた體で更に夕飯の支度をするのとは雲泥の相違である

「貴女、お刺身はお厭？」

「このフライは私もよつと自慢なのよ。材料何だか解る」

連也が一緒なのだから少しは遠慮して呉れた方がいゝのと思ふのに八穗子は體をすりつけるやうにして博史に絡はりつくのである。尤も博史としてさうされて嬉しくない筈はなかつた

農家便覽

新潟縣・養狐協會

毛皮としてすばらしい高値で賣れる狐の養殖事業はこれまでとかく山師的であつたため有望でありながら純朴な農家を誤らしめることが多かつたので、これを何とかして健全な事業に取戻し農家の副業として發達させようと新潟縣下の養狐業家（約二百、個者頭數一千）は縣下養狐の約半數を占める南蒲原郡農會の斡旋により養狐協會を組織、これまで相手次第でどうにでも値をつけてゐた仔狐の値段を統一して事業の普及をはかることとなつた

素晴しい片手間仕事

演名・演松養蠶業組合では先頃本年産繭の多收穫者を調査中であつたがその結果によると最高は妻子三人を相手に春繭百六十貫四百六十匁 夏秋繭三百九十二貫六百八十匁、計五百五十九貫四百四十匁 貫當り十二円に實現、總額六千七百円の收益を擧げた、その他一戶平均三千十五円、これがいづれも農業の片手間に家族が協力したもの

◇ 昨秋の穀作は未曾有の大豐作と獨逸跳表 ポーランドの穀倉を入手の今 食糧の心配は霧散したと大した鼻いき 一方英國は自給出來るのは僅々バタチンニヤだけ 小麥自給率は五%、極上の危險もあり食料を確保せよ、英さん心細い悲鳴……

◇ 小麥代りに伯國綿布をアルゼンチンへ賣れ 米國がオダテてゐる、自分の古機械處分が目的だ、英米常套手段だ

◇ 農產品を總つて伸たがひの米亞兩國は、兩方から伯國のそでを磨んに引いてゐる、おかしみたいな情勢だ、伯國側も仲々うまく南方を扱つてゐる、カフエーさへ買つて呉れゝばと……

◇ 羅物棉のブロカカに困り果てた政府は、有効な防禦驅除法を發案した者には賞金を與へると

◇ 日伯農協會から三九年四—十月の氣象報告の寄贈を受けた多謝！

バレットス青年會主催 第一回バレットス近郊聯合陸上競技大會

寄附者芳名並會計報告

寄附者芳名

ボタツ青年會及び日本人會
アルベルト・モレイラ青年會及び父兄諸氏三百ミルレース也
モレーラ青年和及び父兄諸氏 二百七十ミルレース也
コリナ青年會 二百ミルレース也
トランスバール青年會及父兄 二百ミルレース也
フロレスタ青年會 二百ミルレース也
エスピリット・サント青年會 百ミルレース也
バレットス市外在住日本人有志寄附合計 一コント三百四十五ミルレース也
バレットス市外人有志寄附合計 一コント二百六十五ミルレース也
寄附合計 四コント二百八十ミルレース也

會計報告

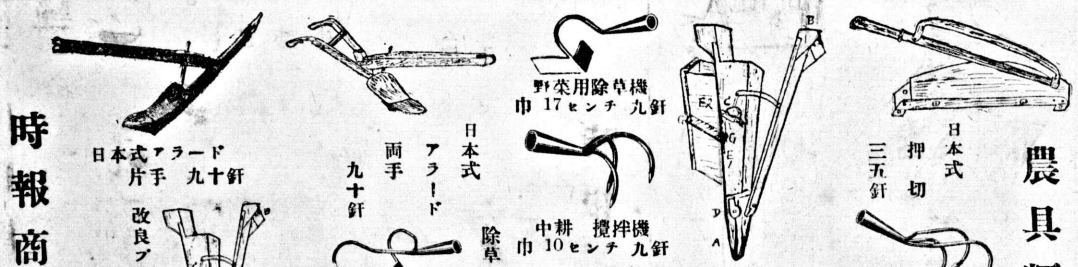
收入の部

寄附總高 四コント二百八十ミル
賣店收入 二百ミルレース
（但し金額は當市サンタ・カーザに寄附す）

支出の部

運動具買入費及賞品代 一コント二百九十四ミル五〇〇
運動場整備費 三百五十六ミル二〇〇
審判員招聘費 五百八十ミル
選手招待費及各地代表者宿泊費 六百七十二ミル七〇〇
交通費 五百九十二ミル六〇〇
樂隊費 二百ミルレース
印刷費 百六十二ミル七〇〇
其他雜費 百五十六ミル八〇〇
サンタ・カーザ寄附 二百ミルレース
新聞廣告料 七十五ミルレース
收入合計 四コント四百八十ミル
支出合計 四コント二百九十ミル五〇〇レース
差引殘高 百八十九ミルレース五〇〇レース
右殘金百八十九ミル五〇〇レースは總會の決議により國防献金とす

以上



時報商事部